
	<p>2016-2017 国際ロータリーのテーマ  <b>人類に奉仕するロータリー</b>                  ROTARY SERVING HUMANITY</p>	<p>2016-2017 RI会長                  ジョン F. ジャーム                  米国(テネシー州)</p>	
<p><b>第1368回例会 平成28年9月6日(火)</b></p>			

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 平澤理ソングリーダー



■ 会長談話 小川秋實副会長



言葉を話したり、字を読み書きしたりを司る場所は脳にあり、これを言語中枢といいます。言語中枢は一か所にあるのではなく、相手の話を理解する中枢、言葉話す中枢、漢字を読む中枢、漢字を書く中枢、カナを読む中枢、カナを書く中枢はそれぞれ別な場所にあります。ほとんどの人では、これらの中枢は脳の左側(左半球)にあります。ただし、脳の右半球も言葉に無関係ではなく、言葉の抑揚やリズムなどに関係しています。

脳卒中で言語中枢がやられると、言葉に障害がでます。これを失語症といいます。広範囲な障害だと会話や読み書きが全くできなくなります。一方、言語中枢の一部だけが障害されると、奇妙な症状が起こります。たとえば、話を理解する中枢だけがやられると、話を聴いても理解できません。そのうえ、ペラペラと意味が分からないことを話します。言葉を話す中枢だけがやられると、相手の話は理解できますが、自分では話せなくなります。そのほか障害部位の違いで、会話は全くできないが文字は読める。漢字は読めるがカナは読めない。言い間違いが多い、などということが起こります。

私が診た脳卒中の患者は、在日中国人で、発病前は中国語も日本語も流暢に話していましたが、発作後は日本語が全く話せなくなり、中国語で話が通じました。日本語の中枢と中国語の中枢は別な場所にあるため、中国語の中枢はやられなかったということです。日本語も英語も同じように話せる人は、日本語の中枢と英語の中枢が別なところにあります。数か国語を自在に話せる人がいますが、その人はそれぞれの言語ごとに別々な場所に中枢があることが分かっています。

生まれ育った言語とは別に第2言語を話せるようになる能力は、子供もほうが優れています。12-13歳を過ぎると、第2言語を身につける能力は著しく悪くなりますが、不可能ではありません。努力すれば可能です。多くの言語を身につけていれば、脳卒中を起こしても、どれかの言語で会話ができる可能性が大きくなります。

- 慶 祝 9月誕生日祝い
- ・唐澤敏治会員
  - ・唐澤総会員
  - ・小林富夫会員



## ■ ニコニコボックス

- ◆小川秋實 本日は伊澤会長の代理を務めます。
- ◆馬場秀則 おはら風の盆おどりを見に行きました。25才以下の男おどり、女おどり、楽しんでできました。伊那タクシーには大変お世話になりました。
- ◆矢島宏 昨日、伊那商工会議所会頭杯ゴルフコンペで優勝させていただきました。ちなみに45、42、87のスコアでした。
- ◆唐澤千明 先週はマレットゴルフ大会、優勝させて頂きありがとうございました。
- ◆池上幸平 9月、秋になりましたがまだ残暑もあり大変です。皆さんお体に気を付けてお過ごし下さい。8/29～30、2日間でISMS27001機密の更新審査が無事終わり、合格となりました。ご利用であれば又お願いします。

## ■ 幹事報告

宮澤友浩幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

## ■ 委員会報告

### ・9月2日(金) 国際奉仕委員会・青少年奉仕委員会・伊那西IAC顧問教師合同打合せ会議の報告 小向誠一国際奉仕委員長



過日9月2日、会長・幹事と伊那西高校から先生2名に参加して頂き、国際奉仕委員会と青少年奉仕委員会合同の委員会を開催しました。1つには9月18～19日に開催される信州大学農学部の外国人留学生と伊那西高校のIAC生との交流会に関する事前説明が、下井青少年奉仕委員長からありました。国際奉仕委員会からは年度初めに立案した方針及び計画を踏まえ時系列的に発生してくる奉仕事業について、すでに行われて来た事業内容については説明報告し、これから年度末までに発生してくる奉仕事業については委員会全員で理解し共有して取り組んで行く事を確認しました。

最後に伊那西高校の伊藤志保里先生から、ロータリークラブの皆さんに会う度に皆様から奉仕についての様々な事を学習し物心共に支えられている事を痛感しています。又、感謝申し上げます。今後共よろしくとの事でした。新入会員からは、RYLAとかインターアクトとかロータリー用語が飛び出して来てさっぱり解りません、等の声がありました。かつて小川年度の会長が、よくロータリー用語について卓話をしてくれましたが、新入会員も多くなりましたのでロータリー情報委員会でロータリー用語の卓話を流して頂きたくお願い申し上げます。

### ・ロータリアンを結ぶロータリーの雑誌。「ロータリーの友」9月号の紹介 鈴木一比古ロータリー情報委員



#### RI会長メッセージ

2017年アトランタ国際大会でロータリー財団100周年を祝いましょう。  
アトランタの壮大さはまさに「風と共に去りぬ」の世界です。  
南部の癒しアトランタ、財団生誕の地、コカ・コーラ博物館の街。  
アトランタを学べる記事です。

## ■ 出席報告

会員数42名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者25名  
事前メイク4名 出席率78.38% 前回出席率 修正なし

## ■ 会員卓話

### 原誠会員



私、原誠 1970年生まれの46才です。出身は南箕輪村です。高校は上農高校です。高校では陸上部に入り長距離をやっていました。

我が家は祖父の代から酒屋をやっていました。ので高校を卒業したあとは家業の酒屋でも継ごうかなと思ったのと、家から出たい、都会に行ってみたいと思う気持ちから、28年前になりますが、大阪の酒販専門学校に1年行きました。授業内容は、週5日

は教室で各お酒の専門知識を勉強し、週1日は一般家庭に飛び込み営業で、酒や調味料などを売っていました。それからその1年後には、神奈川県川崎市登戸の酒屋に住み込みで2年間働かせていただきました。その酒屋には私と同じ世代の若者が4人いて、みんな酒屋の2世だったのですが、私よりお酒にとっても詳しいのと、私の家より儲かっていることに気づき、大変ショックを受け、当時、一生懸命働いた気がします。その酒屋の1ヶ月の給料は5万円で、給料日に吉野家で牛丼2杯食べるのが唯一の楽しみでした。

その後は、地元南箕輪に帰って来て酒屋を手伝っていましたが、やはり酒販免許の緩和などがありまして、ディスカウントストア、酒の安売りが多くなり、“これでは生活ができない”と思いセブンイレブンになりました。セブンイレブンを始めて今年で21年目になりました。私が始めたころは全国に約6,000店でしたが、現在は19,000店になりました。私の店は現在3店舗ありまして、伊那狐島店、伊那上新田店、南箕輪南原店でございます。私の日々の仕事は、だいたい朝6時に南原店からスタートして、レジ、発注見直し等をして、伊那狐島店に行き上新田店に行く感じなんです。上新田店は主に店長の息子に任せております。最近伊那もセブンイレブンが増えて自社競合していることもあり、売上だったり、人材確保だったり大変なんです。希望をもって働いております。我々の仕事は仮説、検証の繰り返しで、いつ何があり、最低気温が何度で最高気温が何度だからこれが売れるだろう？とか同じおにぎりでも、最高気温が高いから梅のおにぎりが多く売れるだろう？とか、仮説を立てながら発注をしています。その日が終わればデータを見て、検証をしてと言う感じで毎日発注しております。セブンイレブンは、もう皆様ご存知のように24時間営業なので、今一番の問題がアルバイトなどの人材確保であります。いかに当店で働いていただけるか。働きやすい環境を作っていくかといけないと思っております。そして来店して下さるお客様に感謝しております。

まだまだ右も左も解りませんが、伊那中央ロータリークラブに入れていただきまして誠にありがとうございます。本日は私の卓話を聞いていただきありがとうございます。これからもよろしくご指導ご鞭撻の程、お願い致します。

## ■ 理事会報告

### 宮澤友浩幹事

1. 地区大会信任状の選挙人について
2. 年間予定表の変更について（1/24予定の職場訪問例会を、11/1に変更）
3. 9月の行事予定とメイクアップ扱いについて
4. その他

## ■ 点 鐘

13:30

### 次回例会

9月10日（土）地区補助金事業・奉仕プロジェクト  
9:00～贈呈式・交流会（東部中学校グラウンド）  
10:30～通常例会（海老屋料理店）